「情報学研究科発スタートアップ」参画に向けた自己PR

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 | 信田浩希 |
| 所属・学年 | 情報工学課程・学士4年 |
| メールアドレス | sfb01111@st.osakafu-u.ac.jp |

|  |
| --- |
| ソフトウェア開発経験 (過去の制作物、インターンシップ経験、授業で書いたプログラム、自身のWebサイト、ブログ、GitHubアカウントなど、内容は自由ですので、あなたのこれまでの活動を1-2ページで紹介してください。図やリンクの使用を推奨します。) |
| **アートの展示会を京都で主催**  　高校の友人と「コメントが出るアート展」という展示会を京都で2日間開催しました。この展示会は、来場者が展示会専用のアプリから絵画にコメントをすると、実物の絵画の周りに来場者のコメントがプロジェクターで表示されるというものです。僕は展示会で使用するアプリの開発とプロジェクターでのコメントの表示を担当しました。実際の展示会の様子をX（旧Twitter）に公開しています。<https://twitter.com/artcomment_snap>  　工夫した点は主に2点あります。1つ目は、作品のサイズや展示位置、プロジェクターとの距離が作品それぞれで異なるため、コメントを表示する位置や大きさは会場で作品ごとに調整できるようにした点です。2つ目は、プロジェクターの必要台数を減らしてコスト削減するため、1台で2つの作品に対してコメントを投影できるようにした点です。  A room with a projector and pictures on the wall  Description automatically generated  **A group of people looking at a projector screen  Description automatically generated**A screenshot of a phone  Description automatically generatedA screenshot of a phone  Description automatically generated  **兵庫県豊岡市で地元農産物の予約購入・配達サービスを発足**  　現在、豊岡市のグッドローカル農業支援室の方とともに『ToCSA（トコサ）』というサービスを新規開発中です。トコサは持続可能な農業・まちづくりを目指す、地元農産物等の予約購入・配達サービスです。消費者が地元の農産物を予約購入し、生産者は予約購入された作物を生産して結ステーション（以下YS）という受け取り場所に配達します。消費者は仕事終わりなどにYSで予約購入した作物を受け取ります。サービスの概要は以下の添付画像のとおりです。  　開発メンバーは僕を含めて学生兼エンジニア3名です。僕は開発リーダーをしており、要件定義からタスクの振り分け、コーディングなど、サービスをリリースするために日々開発を行なっています。2023年の11月ごろから開発が始まり、初めは2024年の3月に行なった試行実施で用いるwebアプリをGASで開発しました。GASは未経験だったのですが、Googleスプレッドシートで注文を管理すればエンジニアではないメンバーも注文状況が確認しやすく、アプリの性能も要件を十分満たすと考えたため、試行実施ではGASを用いてWebアプリを開発しました。  生産者情報や商品の詳細へのリンクは削除していますが動作確認用のアプリはこちらです。自由に入力していただいて構いません。  <https://script.google.com/macros/s/AKfycbwihjTnuLc4JgxTD6ghIJ-Bg-P5xpFJWY8GpWdUHl0OLSSZHcnfCiba92muGPK2KA1TUQ/exec?orderType=indivisual>  動作例の動画はこちらです。  <https://drive.google.com/file/d/1iND0osBxykmRW7bbCwiwE6R5hhtBXzy4/view?usp=sharing>  **A diagram of a business  Description automatically generated with medium confidence** |